

# I 看護職員育成モデル病院事業の概要

## 看護職員育成モデル病院事業実施要綱

### 1 目的

看護職員の教育体制の充実・強化を図るため、スタッフ・指導者の育成等、病院内の教育体制整備の支援を行い、病院の看護職員の看護実践能力の向上と職場への定着を図る。

### 2 実施時期

2年目取組み病院：平成29年6月～平成31年3月

1年目取組み病院：平成30年6月～平成32年3月

### 3 実施主体

富山県

### 4 対象

県内病院のうち病床数が約300床以下の2病院

### 5 事業の内容

#### 【1年目】

- 1) 看護職員教育体制支援検討会の開催  
外部支援者（大学教員・病院の教育担当責任者・養成所の教員）の派遣
- 2) 看護職員の研修プログラムの作成など教育支援体制の整備  
新人、再就業者、中堅者等看護職員の研修プログラムの作成等
- 3) 報告書の作成

#### 【2年目】

- 1) 看護職員研修プログラム等に基づく実践  
外部支援者（大学教員・病院の教育担当責任者・養成所の教員）の支援
- 2) 報告書の作成

#### <モデル病院選定基準>

- ① 組織としてモデル病院事業に取り組む了解が得られている。
  - ・ 病院長の理解がある。
  - ・ 病院の看護職員教育に関して公開できる。
  - ・ 病院の教育に関して病院外部の支援者の派遣を受け入れることができる。
  - ・ モデル病院事業の実施状況について研修会等で報告できる。
- ② 教育に取り組む体制がある。
  - ・ 教育委員会または、モデル病院として教育体制を検討する委員会がある。
  - ・ 指導者を育てる場所、機会（研修会）がある。

平成 30 年度からの取組み病院（済生会富山病院）のスケジュール

平成 30 年度

【6月】

モデル病院  
(実施主体)

応募

県

決定通知

モデル病院の選定

外部支援者の選定

【8月8日】

支援者との合同打合せ会議（第1回）

【10月～平成31年1月】

院内検討会の実施

外部支援者との検討会（病院にて2回開催）

黒部温泉病院 10月3日、平成31年1月7日

- ・ 看護職員の人材育成の現状と課題の抽出
- ・ 課題を改善するための具体的方策の検討等

日程調整

外部支援者との  
日程調整

外部支援者派遣

（2回）

報償費・交通費  
負担

【2月4日】

支援者との合同打合せ会議（第2回）

- ・ 取組み内容の決定
- ・ 報告書の作成

報告書の取りまとめ

【3月】

報告書の配布

平成 31 年度

【4～5月】

実践

県関連事業等で報告

【7月】

支援者との合同打合せ会議（第1回）

実践

【1月】

支援者との合同打合せ会議（第2回）

報告書の作成

報告書の取りまとめ

【3月】

報告書の配布

## 外部支援者

### ○済生会富山病院（1年目）

氏名	職名
永山 くに子	金城大学看護学部長
満間 信江	富山赤十字看護専門学校副学校長
瀬山 尚子	県立中央病院看護研修科長

### ○黒部温泉病院（2年目）

氏名	職名
永山 くに子	金城大学看護学部長
満間 信江	富山赤十字看護専門学校副学校長
瀬山 尚子	県立中央病院看護研修科長

## Ⅱ 看護職員育成モデル病院事業報告

### 1 育成モデル病院

【平成 30 年度 取組み病院】

- ・ 富山県済生会富山病院

【平成 29 年度・平成 30 年度 取組み病院】

- ・ 黒部温泉病院

### 2 支援者の感想